

STAX electrostatic earspeakers

- 1960年にスタックスのイヤースピーカー（コンデンサー型ヘッドフォン）の第1号、SR-1が登場して早くも32年がたちました。以来数々の改良を経て現在の各モデルが開発され、イヤースピーカーの持つ再現力にも磨きがかかり、多くの音楽ファンやオーディオマニアを魅了し続けてまいりました。発音原理上の優位性からくる圧倒的な音の精度は特に精度を要求される放送局、レコードメーカー、録音スタジオ等の検聴用として広くご採用いただいている所以です。

私たちがヘッドフォンと呼ばばず敢えてイヤースピーカーと名付けたのはその再現力の優位性、音の精度の素晴らしさを表現したかったからですが、その圧倒的優位性は次の各項目に集約できます。

①振動体(膜)に最も厚いものでも $4.7\mu\text{m}$ の極めて薄い高分子フィルムを使用するため、紙や金属に較べて極めて軽く、微細な信号も確実に再現出来る。

②一般的のダイナミック型と違ってマグネットやコイルを使わないので、磁気歪が原理的に発生せず、リニアリティー（直線性）の高い再生が出来る。

③発音体(膜)全体を同一位相で駆動するため、その振動膜に分割振動が発生しない。これらのすばらしいイヤースピーカーならではの特徴に加えてヘッドフォン本来の特徴である①リスニングルームの音響特性の影響を受けない。②発音ユニットの空気負荷が少なく、振動系の軽量化が可能な為、トランジエット(過渡)特性が優れる。③耳に直接音が入るので極めて微細な音も聴き取ることができる。——などの利点を付け加えることが出来ます。

これからオーディオを本格的に始めようという方も、長年オーディオを楽しんでこられた方にもスタックスのイヤースピーカーシステムなら間違いなく「選んで、使ってみて良かった」と言っていたら何と言えましょう。

SR-Σ (シグマ)

Professional
¥46,000



- 4年の歳月を費やして開発に成功したSR-Σは大きい小判型ユニットを耳の前方に配置する独特の構造により、それまでのヘッドフォンでは望んでも実現できなかった音場の拡がり感と音楽の持つ透明な空気感、自然な臨場感を見事に再現してくれました。そのSR-Σをさらに発展、改良し、振動膜に1.5ミクロン、ケーブルにPC-OCC、固定極間のギャップを600ミクロンから1,000ミクロンに拡大した製品がSR-Σ Professionalです。音像が頭の中に集中することも無く、長時間のリスニングも楽に行えるのが大きな特長です。

交換用イヤーパッド Σ用¥1,800 Δ用¥1,500

SR-1 (ラムダ)

Signature
¥41,500
Professional
¥32,000
Spirit
Package
¥50,000



DESIGN AND
ENGINEERING AWARD

デザイン・アンド・エンジニアリング賞が贈られました。

- SR-Δシリーズに共通の特長は自然な音場感を保ちながら、分解能を徹底的に追求したところにあります。SR-Σ ゆずりの大型発音体（ユニット）を耳に対して斜め前方に配置し、圧倒的なDレンジと広くフラットなFレンジを誇ります。極めて豊かな中低域と澄みわたる高域の再現性に貴方もきっと満足されることでしょう。ドイツの自動車メーカー ダイムラー・ベンツ社他で活躍している SR-Δ Professionalを更に進化させ、よりトランジェント特性の良い新開発ユニットとダンピング特性の改良、それにケーブルの素材にPC-OCCを採用して、SR-Δ Signatureは新しいリファレンス機として世界中からご愛用いただいております。〔Spirit PackageはSR-Δ SpiritとSRM-Xh（ドライバユニット）の組合せ商品です。〕

アルファ
SR-α PRO
¥29,000 *Excellent*

¥29,000 *Excellent*



●SR- α Pro Excellentは軽量化とイヤーパッドの大型化によって機動性と軽やかな装着感が魅力のイヤースピーカーです。中低域の充実と、歪の小さいコンデンサー型ならではの高音域はPC-OCCケーブルの採用によって更に磨きがかけられ、音楽の持つニュアンスをすみずみまで謳いあげてくれます。1960年に世界で初めて商品化されたコンデンサー型ヘッドフォン(イヤースピーカー)SR-1から31年にわたる音質と、掛け心地の改良に正面から地道に努力してきたスタックスの成果をお聴きください。

交換用イヤーパッド α Pro Excellent用¥2,100